



森田医院通信

2021年の花粉、2020年よりは多く

Vol.57

2021年1月12日

世の中のニュースはコロナ一色ですが、春になればまた花粉のシーズンになります。少し早いですが2020年12月にNPO花粉情報協会から2021年春のスギ・ヒノキ花粉飛散の予測結果の公表がありました。

花粉症の予測について重要なポイントは以下の2つだそうです。

- ①スギ・ヒノキの花粉飛散量に大きな影響を及ぼす前年の6～7月の日照時間は2020年は全体的に短かったものの、「スギ雄花が成長を始める6月上旬に限れば日照時間が例年より多くなった」。
- ②2019年の雄花量が少なかったことから、2020年は半数以上の地域で雄花量が昨年を上回った。雄花量が少なかった年の翌年に雄花量が増加に転じる。この原因は「雄花量が少ない年の翌年は、飛散する花粉量および受粉する雌花量が減少する。その結果、翌年の種子形成は抑制される半面、雄花の形成は促進される」とのこと。つまり、雄花と種子の形成は負の相関にある。

このことを踏まえ2021年度の予想としては、

西日本では多くの地域で過去10年平均を下回るが2020年よりは多くなるだろう。場所によっては2020年の倍程度になると見込まれる。とのこと。

飛散開始時期については「2020年12月下旬まで日本列島に強い寒気が存在し、スギ雄花の休眠覚醒が早くなる可能性が高く、1～2月の予想気温推移も考慮すると例年より飛散開始がやや早まりそうだ。」とのこと。



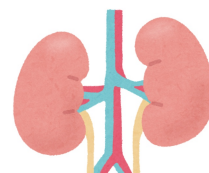
花粉症の治療は、最近では症状が出る前に開始して期間中ずっと症状が出ないように継続することが勧められています。スギやヒノキの花粉にアレルギーがあるかどうかは血液検査で調べることができます。また最近のお薬は副作用も少なくより安全に使用することができます。くしゃみや目のかゆみなどがあり、もしかしたら花粉症かも？と思われたら一度ご相談ください。

一言コラム コレステロール高値で高尿酸血症リスク増

奈良県立医科大学のグループから”高コレステロール血症患者などで血中・組織中濃度が上昇するコレステロールの代謝物が、腎臓で尿からの尿酸再吸収を促進し血中尿酸の増加を誘発し、高尿酸血症のリスクを高める可能性がある”という発表がありました。

近年、高尿酸血症とメタボリックシンドロームとの関連が報告されており、肥満では尿酸の尿への排泄が低下することが指摘されていますが、詳細はまだわかりません。今回の報告では”27-ヒドロキシコレステロールというコレステロールの代謝物の増加が腎臓で作用し尿中から尿酸再吸収を促進することにより、血中尿酸の増加を誘発する”とのこと。

いまだ不明なことが多い分野ですが、肥満は多くの健康障害の原因となることは間違いありません。どなたも食生活に注意し適切な体格の維持、コレステロールや血圧・血糖の管理に気を付けるようにしましょう。



ニュース 母親の子宮頸がん細胞、出産時に子に移行し肺がん発症

国立がん研究センターらの研究グループから、母親の子宮頸がんが移行した小児肺がんが2例見つかったという報告がありました。肺がんを有する1歳11か月と6歳の男児2例、及びそれぞれの子宮頸がんを有する母親の遺伝子を解析し、母親の子宮頸がんが児に移行したことが確認されたとのこと。男児はいずれも経膈分娩で、母親の子宮頸がん細胞が混在した羊水の誤嚥により移行したと考えられています。

研究グループは「子宮頸がんの母親には帝王切開を推奨する必要があること、及び母親の子宮頸がんの発症予防としてHPVワクチン接種と定期的な検診による子宮頸がんの予防および早期発見が重要。」としています。



糖尿病ってどんな病気？その44 糖尿病網膜症の眼内出血、外科と薬物は同等



糖尿病の三大合併症の1つである網膜症は進行すると眼底出血を起こし、外科的治療など強力な治療が必要になり繰り返すと失明の原因になります（日本では失明の原因として緑内障に次ぐ多さです）。

今回アメリカから増殖糖尿病網膜症（PDR）に伴う眼内出血に対する硝子体切除・汎網膜光凝固術併用と眼内注射治療の有効性を比較するランダム化比較試験の結果、いずれの治療法も効果は同等だが、3分の1で両方の治療が必要であったという報告がありました。

今回の結果から両治療法とも6か月～2年間の視力改善・維持に効果があり、重度出血や早急な視力改善を要する人は、手術がより早い改善に有効であり、手術適応外の人や手術を避けたい人は、眼内注射は時間はかかるが手術と同等の視力予後効果があるとの事です。

糖尿病網膜症は自覚症状が出た時には進行していることが多く、糖尿病の方は症状にの有無によらず1年に1度は眼科を受診し検査を受けましょう。

お知らせ 臨時休診 新型コロナウイルスの対策 特定健康診査について

①臨時休診のお知らせ。2021年3月12日金曜日は都合により休診とさせていただきます。ご迷惑をおかけしますが、ご協力お願い申し上げます。

今後、新型コロナウイルス流行の影響で急な臨時休診や診療時間変更などが必要になる可能性があります。変更はホームページに掲載しますのでご確認の上来院下さい。

②新型コロナウイルスの対策

換気の為、診療所内はエアコンをかけても温まりにくくなっています。暖かく温度調節しやすい服装でお越しください。密（混雑）の回避・接触を減らすため、スマホでの順番予約取得や、受付後順番が近づくまでの外出、キャッシュレスでのお支払い、血压・体重等のご家庭での測定など、ご協力をお願いします。

熱・咳・痰・頭痛・嘔吐下痢や倦怠感など感染症の可能性が否定できない患者様の診察は一般の診療と分け、通常診療終了後の各診察時間帯の最後に行います。上記の様な症状がある場合は直接来院せず必ず先にお電話でご相談下さい。（直接来院された時は、院内では待機していただけませんので時間までご帰宅していただきます。）

③特定健康診査について 緊急事態宣言下では特定健康診査は実施できない可能性がありますのでご注意ください。

医療法人森田医院

所在地：大阪府寝屋川市八坂町6-23 電話：072-821-0446
ホームページ：<https://www.moritaclinic.or.jp>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日 祝
9時-12時30分	○	○	○	-	○	○	-
17時-19時30分	○	○	○	-	○	-	-



※受付時間 午前 08:30 ~ 12:30 午後 16:30 ~ 19:30
午前は8時30分、午後は16時30分に解錠し受付を開始します。